



NO. 289

2017. 7. 15

社会福祉法人 大阪市手をつなぐ育成会
大阪市天王寺区東高津町12-10
大阪市立社会福祉センターB1F
発行責任者 小泉 いと子
TEL 06(6765)5621 FAX 06(6765)5623
http://city-osaka-ikuseikai.or.jp
定価 10円

大阪市手をつなぐ育成会 法人理念

障がいのある人が 安心して 心豊かに すごせるように

平成28年度事業報告について

平成29年5月25日(木)に理事会が、6月16日(金)に評議員会が開催されました。そのなかの議案として平成28年度事業報告書(案)が承認されましたので、その内容の一部をご報告します。

事業概要 (一部抜粋)

事業所の建物は、27年度より改修工事を順次進めています。28年度には、照明機器のLED化工事、空調機器の更新工事を実施し、さらに港育成園では、作業室のレイアウト変更のために間仕切り改修工事を行いました。これらの工事により、照明も明るくなると同時に電気使用量の削減効果もありました。また、床材や引き戸も経年劣化により、利用者や職員が受傷する可能性もあったため、改修工事と同時に補修をしました。29年度には、港育成園の食堂など1階部分の内装工事を実施する予定です。

一方、職員の資質向上を目指した人材育成面では、研修企画委員会で階層別研修や職員研修の企画検討を行い実施しました。また、人事考課の導入に向け、セルフチェックシートや目標管理シートを活用しながら職員の質の向上に取り組んでおり、人事考課制度の導入に向けた制度研修を実施しました。さらには、職員の年齢構成のアンバランスを解消するため、新卒者の採用試験を行い、29年4月には3名の学卒者を採用しました。今後は採用人数等の精査を行いますが、30年度については職員採用を前提として、法人案内パンフレットの作成やイメージキャラクターの作成を行い、就職フェアに参加して広報活動をしました。

法人で実施している事業については、大阪市からの委託事業も27年度で親子通所訓練事業が終了となり、大阪市委託事業は、区障がい者相談支援センター事業、障がい児等療育支援事業と障がい者就業・生活支援センター事業の3事業となりました。今後は、行

政からの財政援助も期待が出来ないため、大阪市手をつなぐ育成会としても各事業所の安定的な経営を行うとともに、会員組織の活性化を目指したいと考えています。この他には、大阪知的障害者雇用促進建物サービス事業協同組合(通称「エル・チャレンジ」)からの受託事業があり、当法人が設置経営している事業所も含め、障がい者の就労機会の拡大と社会参加の促進に努めました。

29年度から社会福祉法人制度改革(参考)が実施されることから、3月には評議員選任・解任委員会を設置し、4月からの新たな評議員の選任をはじめ、定款の変更等、新たな制度に対応するように事務を進めました。

(参考) 社会福祉法人制度改革

社会福祉法人が福祉サービスの中核的な担い手として、また、公益性・非営利性をもった組織として、運営の透明化を確保することや組織経営のガバナンスを強化するなど、国民に対する説明責任を果たし、地域社会に貢献するための改革。

障害福祉サービス事業

- ア 東育成園の経営
(生活介護25名 就労継続B型25名)
- イ 港育成園の経営
(生活介護40名)
- ウ 港第二育成園の経営
(就労移行支援10名 就労継続B型30名)
- エ ワークスいけじまの経営
(就労継続B型20名)
- カ 福島育成園の経営
(生活介護100名 施設入所支援40名)
- キ 居宅・移動支援等事業
(移動支援・居宅介護・重度訪問介護・行動援護)
- ク 共同生活援助事業(メープル、ビーンズ)